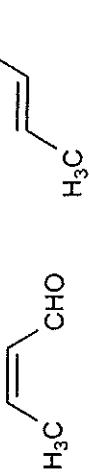
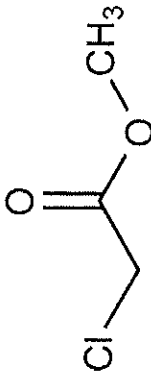


名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
クロトンアルデヒド	 <p> <math>C_4H_6O</math> / <math>(CH_3CH=CHCHO)</math>            分子量 70.1            CAS No. 4170-30-3         </p>	原体及びこれを含有する製剤 原体：特有の刺激臭のある無色の液体 沸点：104℃ 融点：-76℃ 相対蒸気密度：2.41 (空気=1) 相対比重：0.85 (水=1) 蒸気圧：3.2 kPa (25℃) 溶解性：水；18.1g/100mL (20℃) エタノール、エーテル、アセトンに可溶 引火点：8℃ (高引火性液体)	急性経口毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) マウス >50 ~ ≦300 急性経皮毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) カザギ 128 急性吸入毒性 $LC_{50}$ (mg/m <sup>3</sup> (0.5hr), mg/L (4hr), ppm (0.5hr) (4hr)) マウス 4000mg/m <sup>3</sup> (0.5hr), $1400ppm$ (0.5hr) (⇒ $486, 495ppm$ (4hr)) (ガス) マウス 88ppm (4hr) (=0.26mg/L (4hr) (ガス)) 皮膚腐食性 カザギ + 眼刺激性 カザギ +	プタノール、クロトン酸、ソルビン酸等の各種化学薬品及び医薬品の製造原料。樹脂及びポリビニルアセタールの製造原料。ポリ塩化ビニルの溶媒。ゴム酸化防止剤。	

※ 急性毒性：単回投与（暴露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※  $LD_{50}$  (Lethal Dose 50)又は  $LC_{50}$  (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
クロロ酢酸メチル	 <p> <math>C_3H_5ClO_2</math>            分子量 108.5            CAS No. 96-34-4         </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 特徴的な臭気のある無色の液体 沸点: 130°C 融点: -32°C 相対蒸気密度: 3.7 (空気=1) 相対比重: 1.2 (水=1) 蒸気圧: 650 Pa (20°C) 溶解性: 水; 4.6g/100mL (25°C) アルコール、エーテルに可溶 引火点: 57°C (引火性液体) 安定性・反応性: 還元剤、酸化剤と反応	原体: 急性経口毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) ラット > 50 ~ ≤ 300 急性経皮毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) ウサギ 318 急性吸入毒性 $LC_{50}$ (ppm (4hr)) マット 210 ~ 315 (ガス) 皮膚刺激性 ウサギ 強度の腐食性 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	医薬品 (ビタミン B1・B6)、香料、農薬、界面活性剤等の溶剤等。

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※  $LD_{50}$  (Lethal Dose 50) 又は  $LC_{50}$  (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

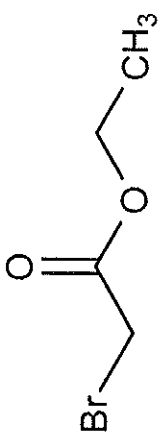
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
テトラメチルアンモニウムヒドロキシド	$\begin{array}{c} \text{CH}_3 \\   \\ \text{H}_3\text{C}-\text{N}^+-\text{CH}_3 \\   \\ \text{CH}_3 \end{array} \quad \text{OH}^-$ <p> <math>\text{C}_4\text{H}_{13}\text{NO} / (\text{CH}_3)_4\text{NOH}</math>            分子量 91.2            CAS No. 75-59-2         </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観：白色の吸湿性針状結晶 沸点：135～140℃で分解 融点：63℃ 相対蒸気密度：3.1 (空気=1) 相対比重：1.0 (水=1) 蒸気圧：1.55×10 <sup>-6</sup> hPa (25℃) 溶解性：水；1000g/L (25℃) オクタノール/水 分配係数 (log P)：-2.47 その他の溶解性： — 安定性・反応性： 水溶液は塩基と強く反応。金属と触れると水素ガスを発生。	原体： 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 34～50 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 112 急性吸入毒性 データなし 皮膚刺激性、眼刺激性 強いアルカリ性から腐植性物質と推定	半導体及び液晶パネルのフोटリソグラフィプロセスにおいて使用。電子部品洗浄剤。触媒。試薬。

※ 急性毒性：単回投与（暴露）によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

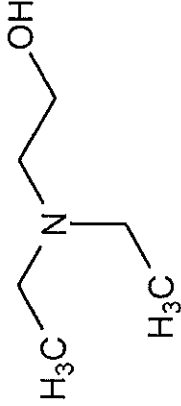
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ブromo酢酸エチル	 <p> <math>C_4H_7BrO_2</math>            分子量 167.0            CAS No. 105-36-2         </p>	原体及びこれを含む製剤	外観: 無刺激臭を伴う無色の液体 沸点: 159°C (他のデータ 168.5°C) 融点: -38°C 相対蒸気密度: 5.8 (空気=1) 相対比重: 1.5 (水=1) 蒸気圧: 449 Pa (25°C)	原体: 急性経口毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) マット > 50 ~ ≤ 300 急性経皮毒性 データなし 急性吸入毒性 致死濃度 (ppm (4hr)) $68$ (ガス) 皮膚刺激性 ヒト 軽度の刺激性 眼刺激性 ヒト 重篤な損傷	医薬品及び農薬の製造中間体。有機合成原料。

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※  $LD_{50}$  (Lethal Dose 50) 又は  $LC_{50}$  (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合には、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

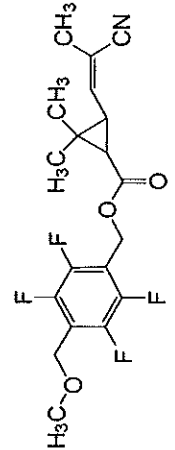
劇物に指定するもの(濃度下限値設定により劇物から除外するものを含む。)

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-(ジエチルアミノ)エタノール	 <p style="text-align: center;"> <math>C_6H_{15}NO / (C_2H_5)_2NC_2H_4OH</math>            分子量 117.2            CAS No. 100-37-8         </p>	<p>原体及びこれを含むもの(0.7%以下を含むものを除く。)</p>	<p>外観:無色透明の吸湿性液体            沸点:163°C            融点: -70°C            密度:0.88g/cm<sup>3</sup> (25°C)            相対蒸気密度:4.04 (空気=1)            相対比重:1.02(水=1)            蒸気圧:0.19 kPa (20°C)            (他のデータ:0.25 kPa (20°C))</p> <p>溶解度:            水に混和(1000g/L)、オクタノール/水 分配係数(log P):0.31 (他のデータ:0.21)            エタノール、エーテル、アセトン、ベンゼンに可溶</p> <p>引火点:52°C (引火性液体)</p> <p>安定性・反応性:            室温で安定。吸湿性。強酸、強酸化剤と反応</p>	<p>原体:            急性経口毒性            LD<sub>50</sub> (mg/kg)            ラット 1300            急性経皮毒性            LD<sub>50</sub> (mg/kg)            ウサギ 1,100            モルモット 885 (4日間適用。4時間では1000 超と推察)            急性吸入毒性            LCL<sub>0</sub> (mg/L (4hr))            ラット 4.5 (蒸気)            皮膚刺激性            ウサギ +            眼刺激性            ウサギ 強度の刺激性～腐植性</p> <p>0.7%製剤:            急性経口毒性            LD<sub>50</sub> (mg/kg)            ラット &gt; 2,000            急性経皮毒性            LD<sub>50</sub> (mg/kg)            ラット &gt; 10,000            急性吸入毒性            LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr))            ラット &gt; 4.43 (ミスト) *</p> <p>*:理由            ・経験則から最初は空気供給量を低めに設定し、徐々に上げて濃度の適正条件を探ったが、</p>	<p>医薬品(抗ヒスタミン剤、抗マラリア剤、局所麻酔剤、鎮痛剤等)の製造原料。印刷インキ及びアゾ染料の緩衝揮発剤。燃料油のストラジジ防止剤及び分散剤。ワックス類の乳化剤。防錆剤。エポキシ樹脂の低温重合促進剤。ウレタンフォームの発砲触媒。</p>

				<p>12.0L/min から 13.0L/min まで上げたところで濃度が平衡若しくは減少傾向となり、相関性が不良という結果になった。従って、13.0L/min での濃度 5.22mg/L が技術的な発生限界濃度であるとして、当該数値を目標に本試験を実施し、曝露濃度が 4.43mg/L という結果になった。</p> <p>一方、経済協力開発機構 (OECD) の化学物質の試験に関するガイドライン / 急性吸入毒性試験 (403) 中に、ミストの場合 5mg/L 又は到達可能な最大濃度が上限濃度である旨記載されており、本試験の曝露濃度設定は妥当であると判断した。</p> <p>皮膚刺激性 ウサギ ー</p> <p>眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性</p>
--	--	--	--	--

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(Z)-(1R, 3R)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-ト, 2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(E)-(1R, 3R)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-ト, 2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(Z)-(1S, 3S)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-ト, 2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(E)-(1S, 3S)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-ト及び2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(E)-(1S, 3S)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-トの混合物(2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(Z)-(1R, 3R)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-ト80.	 <p style="text-align: center;"> <math>C_{19}H_{19}F_4NO_3</math>            分子量 385.35            CAS No. 609346-29-4         </p>	原体並びにこれを含む製剤を含有する製剤	外観: 白色の粉末又は小塊 融点: 71.2°C 蒸気圧: 0.055 mPa (25°C) 溶解性: 水; 2.11 mg/L (20°C) オクタノール/水 分配係数 (log P): 3.369 安定性・反応性: 通常の取扱いにおいて安定	原体: 急性経口毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) ラット(♂) > 2,000 ラット(♀) > 300 ~ < 2,000 急性経皮毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) ラット(♂, ♀) > 2,000 急性吸入毒性 $LC_{50}$ (mg/kg) ラット(♂, ♀) > 2 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ 極く軽度の刺激性	殺虫剤原体

<p>9%以上を含有し、2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(E)-(1R, 3R)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-10%以下を含有し、2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(Z)-(1S, 3S)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-2%以下を含有し、2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(EZ)-(1R, S, 3SR)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-1%以下を含有し、かつ、2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4-(メトキシメチル)ベンジル=(E)-(1S, 3S)-3-(2-シアノプロパ-1-エニル)-2, 2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラ-0.2%以下を含有するものに限る。)</p>					
--	--	--	--	--	--

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。